Creative Enzymes®

耐熱性細菌由来PPK2クラスIIIポリリン酸キナーゼ（32.8 kDa）

Cat. No. CEGZ-6413

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	分子量32.8 kDaで、50℃までの熱安定性を有する組換え細菌由来クラスIII PPK2ポリリン酸キナーゼ。
用途	研究用途およびin vitroにおけるポリリン酸□動型のヌクレオチド一リン酸・二リン酸のリン酸化ならびにATP再生用。
別名	PPK2クラスIII；ポリリン酸キナーゼ；ポリPキナーゼ；ATP：ポリリン酸ホスホトランスフェラーゼ

製品情報

種	細菌性
由来	組換え大腸菌（E. coli）
形態	液体
***EC*番号**	EC 2.7.4.1
***CAS*登□番号**	9026-44-2
分子量	32.8 kDa
熱安定性	50℃までの耐熱安定性あり
特異性	PPK2クラスIII：ヌクレオシド一リン酸および二リン酸。5′-リン酸基が3個を超える過剰リン酸化が生じる可能性がある。
基質	AMP；ADP；その他のヌクレオシド一リン酸および二リン酸；ポリリン酸
反□	ADP＋（リン酸）n＝ATP＋（リン酸）n-1 AMP＋（リン酸）n＝ADP＋（リン酸）n-1
備考	ATP再生に使用できます。本組換えタンパク質は大腸菌（E. coli）で発現させ、His6タグを用いたアフィニティクロマトグラフィーにより精製しています。最適な反□時間および酵素濃度は、基質により異なる場合があります。
プロトコル	70 mM Tris-HCl（pH 7.6、37℃にて） 10 mM $MgCl_2$ 5 mM AMP 6 mM ポリリン酸 酵素 0.04 g/L 37℃、2時間
使い方	研究用およびin vitro（体外）使用のみに限定されます。

保管・発送情報

保存方法	-20℃